

## ●熊本市●

フットワーク・ネットワーク・チームワーク  
がまだす熊本！！

熊本市版！

熊本市では・・・

精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向け、医療・福祉・ピア・行政の関係機関の連携による取り組みを行い、精神障がい者の地域移行と重層的な支援体制を推進してきます。



## 1 令和元年度の達成目標と現時点での進捗状況

令和元年度の達成目標	現時点での進捗状況
1. 地域移行支援の利用件数の増加	申請者数:4名
2. 地域移行支援のサービス利用の簡略化	障がい保健福祉課および各区福祉課にサービス利用の現状と課題を報告。またサービス利用までの簡略化ができないか検討中。
3. 連携促進・支援力の向上	<ul style="list-style-type: none"><li>地域移行支援のサービス利用モデル病院・相談支援事業所の選定</li><li>熊本県地域移行支援研修会の開催協力</li><li>地域リーダー育成のファシリテータ研修の開催協力、参加</li><li>相談支援部会との合同研修の調整</li></ul>

## 2 圏域の取組における強みと課題

### 【特徴(強み)】

1. 月1回の協議の場(精神障がい者地域移行支援部会)により、関係機関による顔の見えるネットワークができつつある。
2. 区単位の連絡会議が始まり、各区の実状と課題を共有して取り組みを検討している。
3. 長期入院患者の意向調査により精神科病院の入院患者の実態を把握でき、啓発ツール(ポスター・リーフレット)を持っている。

課題	課題解決に向けた取組方針	課題・方針に対する役割(取組)	
地域相談支援の利用件数が増えない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスター・リーフレットを活用した、地域相談支援のさらなる啓発。</li> <li>・地域相談支援の利用促進に向けた調査・検討会の実施。</li> <li>・サービスの利用簡略化に向けた関係部署との検討</li> </ul>	行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査等の実施</li> <li>・関係部署との調整・検討</li> </ul>
		医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスター・リーフレットの活用</li> <li>・調査への協力</li> </ul>
		福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リーフレットの活用、調査への協力</li> </ul>
		その他関係機関・住民等	
医療機関と相談支援事業所が連携した地域移行・地域定着の支援イメージが見えづらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関と相談支援事業所の連携促進、地域移行に関する支援力向上のための研修及び意見交換の実施。</li> </ul>	行政	研修会の機会を設定、関係機関への周知
		医療	積極的な研修会への参加
		福祉	積極的な研修会への参加
		その他関係機関・住民等	

課題解決の達成度を測る指標	現状 (今年度当初)	目標 (令和元年度末)	見込んでいる成果・効果
①地域移行支援のサービス利用件数	1件	5件	熊本市第5期障がい福祉計画の目標値達成
②地域相談支援の利用		要望書の提出	サービスの利用手続きの簡略
③連携促進・支援力向上のための研修会		開催	連携促進、地域移行に関する支援力の向上

### 3 病院（医療機関）との連携状況

- 毎月の協議の場（精神障がい者地域移行支援部会）への参加  
⇒研修・情報共有・グループワークの実施
- 院内への退院支援ポスター掲示の協力
- 地域移行支援リーフレットを活用した地域移行支援の啓発協力
- 入院患者の退院支援、退院後の地域定着支援におけるピアサポートの活用
- 区毎の地域移行支援連絡会の開催
- 地域移行支援のサービス利用の現状と課題、利用促進のための意見交換
- 各病院における地域移行支援のサービス利用対象候補の選定作業
- 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業に対する協力  
（モデル病院の選定および地域移行支援のサービス利用）
- アドバイザーによる病院への地域移行に向けた働きかけ
- 医療機関と相談支援事業所の連携促進のための研修開催の企画

## 4 現時点での課題・悩み

- 協議の場（精神障がい者地域移行支援部会）の参加者について、毎年度院内異動等により半数近く担当者が変わってしまい、前半期間を基本的な研修や検討テーマとなり、協議の場全体で深めていきづらい。
- 各区や市全体のリーダーとなり得る人材はいるが、様々な理由からその養成や育成が進みづらい。
- 地域移行支援制度の啓発ツールとして、退院支援ポスターおよび地域移行支援リーフレットを作成したが、うまく活用されていない。
- 地域移行支援のサービス利用について、申請から利用決定まで2ヶ月程かかることに加え、利用対象者のモチベーションの問題や相談支援事業所のマンパワー不足もあることから、病院側も利用を敬遠しがちである。
- 地域移行支援のサービス利用について、構築支援事業への参加終了後も継続してサービス利用につながっていくのか先行きが不透明である。